

平成21年度

静岡県立大学大学院 経営情報学研究科

試験問題

【専門科目】

経営系

◎試験開始の合図があるまで開いてはいけません。

(注意事項)

- (1) 試験時間は、9:30—11:00(90分)です。
- (2) 試験問題は、表紙を含めて2枚です。
- (3) 解答用紙は、1枚です。
- (4) 解答用紙は、すべて回収します。
- (5) 問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

下記、Ⅰ、Ⅱのうち、どちらかを選択して解答しなさい。両方にまたがって解答してはならない。

Ⅰ. 下記の文章を読んで、(1) から (4) の質問に答えよ。

新製品の普及過程に関する代表的な研究に、E. ロジャースの研究がある。ロジャースは、①実際の新製品に関する 500 以上の普及研究に基づいて、②正規分布曲線で近似される普及過程と③5 つの採用者類型を提案した。

(1) 下線部①のように、個々の具体的事実を積み上げて一般的な法則を導き出す研究方法を 法という。この研究法は、F. ベーコンに始まり、J. S. ミルによって大成された。空欄 に入る言葉として、最も適切なものを答えよ。

(2) 下線部②について説明せよ。説明にあたっては、文章とともに図も用いること。

(3) 下線部③について、各類型の名称を示すとともに、それぞれの類型の特徴を説明せよ。説明にあたっては、文章とともに図も用いること。

(4) 「家電製品においては、その普及率が 10%を超えたときに、急速な普及が始まる」といわれることがある。上記のロジャースの理論なども参考にして、その理由を考察せよ。

Ⅱ. 下記の文章を読んで、質問に答えよ。

なぜ「黒字倒産」が起こるのかを説明せよ。その際に「成長」と「運転資金」という用語を使うこと。